

## 平成30年度シラバス

教科	科目	単位数	履修学年・クラス
国語	古典A	2	3-5, 3-6 (文系)

### 1. 学習の到達目標

古典（古文・漢文）を読む能力を身につける。  
 古典に触れることにより、我が国の伝統と文化・歴史に対する理解を深め、人生を豊かにする態度を身につけるとともに、正しい人権感覚と意識を身につける。

### 2. 学習の計画

	学 習 内 容	学 習 の ね ら い
1 学 期	物語 竹取物語  随筆 徒然草 方丈記 枕草子 物語 平家物語	昔話や童話として親しまれている「かぐや姫」の話もととなる物語文学に触れながら、古典に対する関心を深める。また、当時の人々の生活習慣や思想を理解し、改めて人としての考え方や生き方を見つめ直す。  文章の構成や展開に注意して、主題を的確に捉えさる。  和漢混交文体の、韻律を踏んだ流麗な文章を味読し、内容を理解するとともに、朗読による文学作品の享受、鑑賞を心がけさせる。
2 学 期	物語 大鏡  和歌  物語 源氏物語  日記 更級日記  故事・寓話	敬語表現や会話独特の文末表現や省略表現に注意し、生き生きとした口語への置き換えを試みさせる。  和歌の歌体、区切れ、リズムの特徴をつかみ、音読して歌のリズムを身に付ける。  長編物語を読み、それ特有の壮大な構想の一端を理解させる。  今までに学習した古文の知識をふまえ、語句の意味を正しくとらえ、文脈に沿って正しく読解する。  漢文に慣れ、訓読上のきまりをより正しく理解させる。また、故事成語の由来を正しく理解させる。
3 学 期	漢詩  三国志の世界  諸家の思想	絶句と律詩の形式的な特徴を理解させる。  ある程度の長さの漢文を読み、全体の内容を把握し理解する。 古代中国における主要な思想を読み、その概要を理解する。

### 3. 評価方法・評価の観点

評価方法	定期テスト、提出物、授業態度による。
------	--------------------

評価の観点	関心・意欲・態度	表現の能力	理解の能力	知識・理解
評価の内容	国語や言語文化に対する関心を深め、古典を理解しようと進んで資料を読み探求し、理解したり表現したりしようとする。	古典作品から、そこに描かれた人物、情景、心情について、感じたことや考えたことを文章にまとめたり発表したりする。	話し手や書き手の考えに即し内容を正確にとらえ、自分の考えを深めたり発展させたりしながら話や文章を的確に理解する。	表現や理解に役立つための音声、文法、表記、語句、語彙、漢字などを理解し、知識を身につける。

### 4. 使用教科書・副教材

使用教科書	高等学校 標準古典A 物語選（第一学習社）
副教材	